

2022/9/28 Vol. 2262



Tanabe East Rotary Club in 2022-23

2022-23年度RI会長

ジェニファー・ジョーンズ

第2640地区ガバナー：森本 芳宣

田辺東ロータリークラブ

創立：昭和49年5月15日

会長：岡本 博

幹事：前田 吉彦



例会場/事務所：田辺市下屋敷町81-10

きのくに信用金庫田辺支店3F

Tel 0739-24-6427 Fax 0739-34-5008

<http://tanabe-east-rc.com/>

E-mail info@tanabe-east-rc.com

例会：毎週水曜日 12:30～

ビジターフリー ¥2,000

○会長報告

会長 岡本 博



■本日のプログラムは、会員卓話として稗田智則君にお話しして頂きます。後ほど宜しくお願ひします。

■お客様は、フォーワード株式会社 代表取締役 山本 和仁（やまもと かずひと）様です。田辺東ロータリークラブの例会を見学に来て下さっています。

○幹事報告

幹事 前田 吉彦



■例会日時変更

◎串本ロータリークラブ

10月4日(火)、18日(火) → 例会取り止め
(新型コロナウイルス感染拡大防止のため)

10月11日(火)、25日(火) → 18:30～(夜間例会)
場所：旧ヒルトップ和田金

◎和歌山東ロータリークラブ

10月13日(木) → 10月13日(木) 18:30～
場所：ダイワロイネットホテル和歌山4F

■メークアップ

◎9月25日(日)

「第2回田辺はまゆうロータリークラブ・
田辺東ロータリークラブ学童軟式野球大会」
岡本博君

○本日の唱歌

「あゝ田辺東ロータリー讃歌」

唱歌 谷本 司君



四つのテスト：1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか

■9月25日(日) 8時30分～ 神島台グラウンドで開催された「第2回田辺はまゆうロータリークラブ・田辺東ロータリークラブ学童軟式野球大会」の開会式に於いて、協賛金50,000円の贈呈及び開会挨拶を、会長 岡本がおこなって参りました。閉会式は10月中旬ごろ予定です。

■本日の例会終了後 「2023-24年度 ガバナー補佐の要請について」の会長会議を開催致します。該当する方はご出席お願いいたします。

■本日のお弁当は「宝来寿司」さんの奉仕食です。

■回覧

◎森本ガバナー事務所より

「公式訪問お礼」

「地区大会に於ける、写真展示変更に関するお願ひ」

◎ロータリー米山記念奨学会より

「豆辞典」「クラブ米山記念奨学委員長の手引き」

「寄付マニュアル」「2021年度事業報告書」

「2021年度決算報告書」「記念グッズ申込チラシ」

◎田辺商工会議所より

「第34回弁慶まつりパンフレット」

◎田辺市暴力追放協議会より

「令和4年度 田辺市暴力追放決起集会及び

街頭啓発パレードの実施について（ご案内）」

■連絡

◎2022-2023年度地区大会 一般講演会のご案内チラシ、
米山月間資料「豆辞典」を各自のトレーに入れて
います。よろしくお願ひいたします。

◎来週の例会から10月に入りますので、上着着用での
出席をお願いいたします。

○出席報告

会員数 37名 義務免除 3名 本日の欠席者 5名
本日の出席率 85.71%

○ゲスト

フォーワード株式会社
代表取締役 山本和仁 様

○にこにこ報告

(敬称略)

◇ゲスト フォーワード(株)山本和仁様より
本日はよろしくお願ひします。

◇稗田智則君の会員卓話、楽しみです。
愛須勝章、上原俊宏、岡本博、小山實、坂本正人、
佐田一三、武田静也、竹村英一、谷中順次郎、
谷本司、玉置佳範、中嶋伸和、西谷貞彦、
橋本隆、平林圭介、森本修至、山本亘

◇稗田君お久しぶりです。卓話頑張って下さい。
泉房次朗

◇岡本会長、先日は学童野球の開会式、お疲れ様でした。
優勝目指してガンバりますので、また閉会式も
よろしくお願ひします。 野村憲司

◇お花いただきます。 畑田実

◇山本和仁様ようこそお越しくださいました。

ごゆっくりお過ごしください。

本日の日本経済新聞の関西広域経済のページに、
稗田化学工業の記事が掲載されていました。
稗田さん、卓話よろしくお願ひします。

前田吉彦

◇先日9月25日に永ちゃんファンの孫6歳と矢沢永吉
50周年アニバーサリーツアー 京セラドームに行つ
てきました。72歳永ちゃん 最高！！

竹中悟

◇昨日は1日中テレビで、元首相の安倍さんの国葬を
厳かに見せていただきましたが、一国民としては、
これで良かったと思いました。 吉田和枝

☆本日もニコニコありがとうございました。

○長い間お疲れ様

◎この度、田辺東ロータリークラブ事務局の木村祥世さんが
退職されることになりました。長い間ありがとうございました。

退職にあたりご挨拶をさせていただきます。
義父からの紹介で勤め始めたのが2011年6月。11年が経ちました。
小学1年生だった娘が高校3年生になり、小学4年生だった息子は
20歳になりました。自分が歳をとった自覚はありませんが、子供
の成長を見て、歳月の長さを感じています。
各年度の会長、幹事含め、会員の皆様には優しくしていただき、大変
楽しく過ごさせていただきました。本当にありがとうございました。
新事務員の生本さんにも、どうぞご協力くださいます様お願い申し
上げます。

最後になりましたが、皆様のますますのご活躍をお祈りしております。
本当に長い間お世話になりました。



○本日のプログラム

稗田智則 君

「梅フレーク開発の話」



ひょんなことから、紀州美食という会社を買うことになった。

元は同業であった太成ボタンさんの経営する食品粉碎事業部門であった工場だが、一年前に閉めてしまったようで、それを買うことになったわけである。

色々な条件やご縁が重なった。ひとつは理事長が卸業界にいた時の先輩の杉若直樹さんであり、その息子である副理事長が私の空手の教え子であったという偶然もあり、理事長が亡くなる直前に稗田さんにならせて工場を買ってもらいたいという言葉を残して息子の副理事長が理事長となり売却の決済をし、購入となった。

かつての紀州美食さんの顧客と連絡を取り、再開するために話したもの、食品粉碎はあまり良い条件の加工費をもらえていなかったから廃業になったことがつくづくわかり、早々に独自の路線でやる必要が出てきた。

ちょうど、当社に入りしている浜地鉄工所さんから梅干しを冷凍して粉碎してみてほしいと頼まれた。

これが実現すれば大化けするんだという彼の言葉を感じたが、実際には一年ほど販路開拓してみたがなかなか前に進まなかった。

この地の特産物である南高梅を利用することにこだわると前に進まないことに私は業を煮やした。

販売面もそうだが、品質でもフレーク状にするならむしろ中国の梅が適していることが最初から分かっていた。

とりあえず一年やってみた結論として、ここはいったん中国梅を使って世の中にまず梅フレークというものを出していくのが先決と決断した。

時期を同じくして、今度は日本でも最大手のボタン屋さんであるカナセさんが工場を移転することで、その古いが広大な工場を買わないかという話が銀行からきた。

カナセの亡くなった会長には「稗田君商売厳しいなあ」と社長室に通されて言われ、こんな大金持ちがそんな風に感じているもんなんだ、と若かった私はやけにそのことを鮮明に今でも覚えている。また、「稗田君、私は中国人に一回も騙されたり約束破られたことないで、中国人は信用できるよ」とも言われた。

その懐かしい会長の部屋がそのまま残っている工場事務所棟に入り、なぜかよし買うべしという気持ちになった。

つい最近太成さんの工場を買ったばかりで、その食品工場がまだ軌道に乗ってもいないのにどういうわけか買うことになっていった。

コロナ禍の3年間海外に出ることができなかつたが、やけに目まぐるしく工場を増やしたり移転したりと、てんやわんやの期間となつた。

そろそろコロナが終わり6月から海外にも出て行っている。

国内の梅フレーク拡販やその他やりかけている複数の事業も軌道に乗せないといけない。

またいつ何時(なんどき)ボタンの時のように廃業しなければいけない日が来てしまうかもとの恐怖から、次々と手を打ってしまう?出してしまう?というのが本音のところであり、事業拡大したい、金銭儲けたいという欲は実は本当にはうである。

私は、多くの人を雇用してまとめていくのが苦手なので、出来るだけ協力者を外部において、規模は小さく身の丈にあった、目の届く範囲だけの商売をしたいとつくづく思っているのだが、世間からはきっとそうとは見られず誤解をされているかもしれないなとは思っています。



○今日のお弁当

本日のお弁当は
「宝来寿司」さんの
ちらし寿しでした。
美味しく頂きました。



○次回プログラム

- ◎10月 5日(水) 北村 圭司様
- ◎10月12日(水) 休会
- ◎10月19日(水) 米山獎学生卓話 陳 宇軒様
- ◎10月26日(水) 田辺市建設部管理課課長前溝浩志様